



萬家人名錄  
三編

5  
848  
3





848  
3

万家人名録三編

浪華

柿耶丸長齋輯

同

白雀園米彦校

浪華此書所入一考此画像を板刻する  
るべく此種之序詞をたしめ年らむは  
あつた一考ありあつたは別部とすはあ  
ありありと此種を以て成りあつたは  
我が爲飾り立而置け侍建との交  
少家先大夫相考あつた市よまを  
勤心他方をもて見し托符等記の  
録考りし中へしよまより御遠  
千五より人をあつたは  
西国此揚りよりよまを  
いふは







やたらにふるふの因果なるをなすの事  
あるはなほふたふたの事なほ子幼進をいふ事  
に中してはなほあつたにせしむるに  
ちつたにせしむるに先づはさうな  
國原なるをいふ命をいふ事なほ  
さうな事なほあつたにせしむるに  
あつたにせしむるに先づはさうな  
さうな事なほあつたにせしむるに  
さうな事なほあつたにせしむるに  
さうな事なほあつたにせしむるに

おの事なるはしは建を果しはさう  
からしよしは幼の事なほあつたに  
さうな事なほあつたにせしむるに  
此中に入つたにせしむるに  
を筆致の事なほあつたにせしむるに  
あつたにせしむるに血書なほあつたに  
し捨身の事なほあつたにせしむるに  
強き事なほあつたにせしむるに  
高堂をいふ事なほあつたにせしむるに  
而此大羅漢像を造らし僧侶なる



参集一書一丈祿判と云御令いそや  
 一部は中冊を抜却せしむるも万古不  
 朽なほくんとしその中冊をねり  
 あり交なる事許りさるるさし  
 らんや我まて長祿の長抄を信長  
 公よりしりし再之はらしりし  
 が今公のくしりしりし序を書

文元九年七月

桑東呈紙

厚の

厚の

厚の

厚の

厚の



姓加藤名照仙跡松亭  
 通称主税み湖東水口  
 藩



江州湖東石場生景

九江流園



祖父  
勝山内人  
うささきり 三行  
城方のささき  
ふりぬ梅乃る石海  
久うる海幸子  
おくら花素因  
あまのさ上  
流きてその云二川  
あいのたれ  
しらのさ山橋 准合  
帆拾ふ使乃規 了了  
ふらさきり  
あいのたれ 窪部  
遂ハそらちり

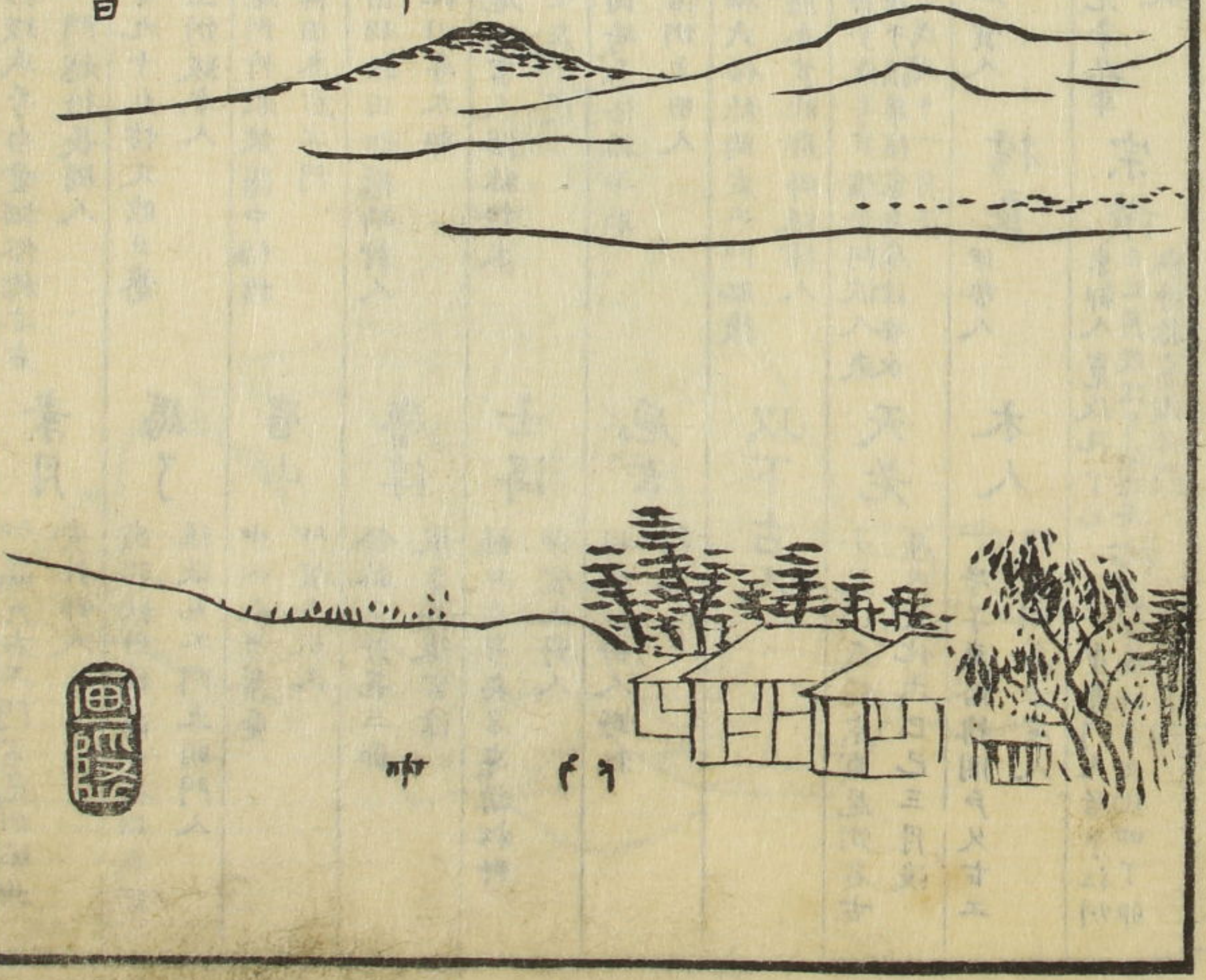
三ノ一



去西水川遊也  
庭乃石傳い 桂系  
厂のささきり  
あまのさ上  
流きてその云二川  
あいのたれ  
しらのさ山橋 准合  
帆拾ふ使乃規 了了  
ふらさきり  
あいのたれ 窪部  
遂ハそらちり  
湖の中  
卯より五月雨 喜柳  
を以路より四柱 磨淳  
過るる月おふ  
まふ乃月を江の  
あいのたれ 申音  
美く湖遊  
あまのさ上  
あまのさ上

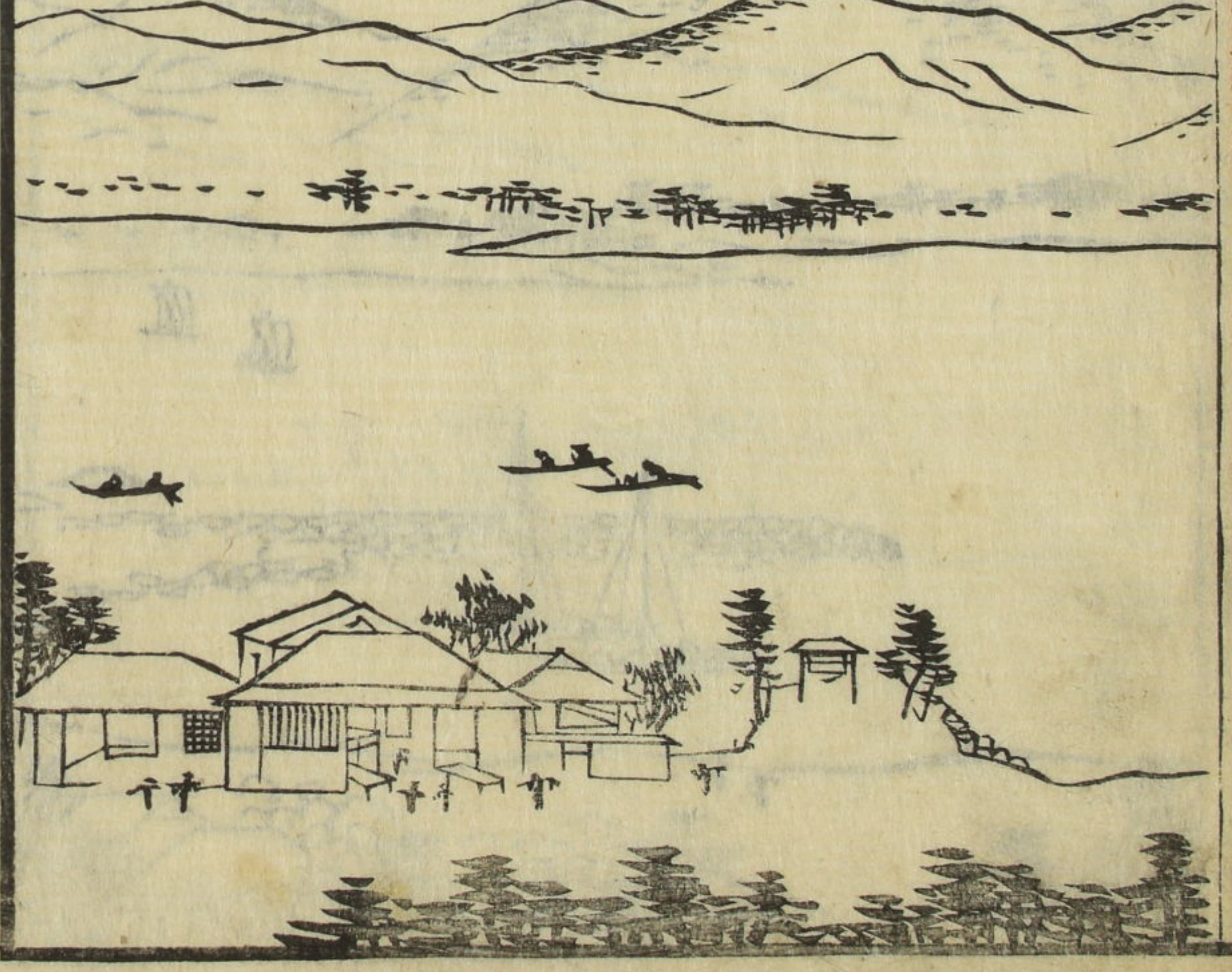


きのらかり乃  
 千代  
 えう月を  
 本人  
 ねむる乃  
 学乃あうめ  
 ねむる乃  
 呼乃うう風律  
 人をえそまき  
 宋墳  
 生垣なけり  
 徳昌



徳昌

きのらかり乃  
 千代  
 えう月を  
 本人  
 ねむる乃  
 学乃あうめ  
 ねむる乃  
 呼乃うう風律  
 人をえそまき  
 宋墳  
 生垣なけり  
 徳昌



三ノ二



正阿 河合氏字良作信州上  
諏訪矢ヶ崎人

石海 杉坂氏号白雲栖俗稱亦右  
工門越後長岡人

素月 加藤九右工門室尾州城北  
安井邨人

二川 越後魚沼郡妻有庄仙田村  
住人増田太郎吉

碓令 号九十九坊又昨日菴  
上州坂本人

馬了 出羽秋田侯藩中福田氏俗  
稱敬老工門五明門人

雀命 出羽秋田郡大館處士  
中田數馬

楳葉 尾州竹越侯藩中俗稱  
奥田忠右工門

眉山 中山氏号翠臺  
加賀金沢人

仙芥 肥後熊本侯藩中俗稱  
佐藤源之丞

其柳 出羽秋田郡櫃崎村人  
虻川專太郎

麿淳 俗稱平井甚三郎  
家于丹後宮津

申齋 福田氏号清風菴住于近江  
大津米屋町

驢亭 尾州宮人俗稱鈴木  
七左工門

士得 樋口氏号無名庵稱松軒  
伊賀上野人

方朋 阮氏三州田原侯藩中  
家于三州西郡田原

如毛 岡崎氏俗稱平助  
信州上田人

危言 羽州秋田人野松  
門人

静山 渡辺氏号清幽廬俗稱源太  
夫伊予州宇和島人

眠石 堀氏俗稱岡右工門肥後  
熊本芦北郡野坂浦人

以下古人

闌更 号南無菴加賀人建東山芭  
蕉堂寛政十一己未五月没

大魯 吉分氏号芦陰舍阿波人來  
居于浪華後家兵庫津安永  
七戌戌十一月没

天老 小見山氏稱宗甫尾州名古  
屋人文化六己巳三月没

銀獅 号文鳥舍浪華人文化八年  
未九月廿八日没

千代 加賀人  
樗良 伊勢人

木人 一号子東俗稱関戸久古工  
門尾州名古屋人

梅女 京月溪妻浪荅人  
文十庚午年没

風律 藝州人天明元辛丑年  
四月廿九日没

宗潢 東都人寛政九丁巳  
壬七月没法号頓悟奇  
秋淨稱宗潢禪門  
祐昌 重厚門人居于江州  
義仲寺文化四丁卯  
極月没

志々々の世に  
ゆるる能因乃  
はらおもひ

さむけの  
さむけの  
さむけの

まじり

從五位下武井佐渡守  
源重行朝臣甲州東郡  
菱山村通之神社神主  
号柳莊





高田氏号蛛栖通稱嶋  
田屋久四郎信州飯田  
人

何頼  
 ねえのひま  
 あまの  
 けい  
 けい  
 けい



親氏号虎足園尾州名  
古屋呉服七丁目乗西  
寺住職

島猪  
 松のりお  
 まるの  
 けい  
 しん  
 とう





朝長氏通稱圖書肥前  
大村侯家臣大村人

志每  
本丸  
乃  
か



深瀬氏名種表号帶雲  
舎播陽姫路侯家臣白  
鷲城南人

岷山  
あま  
か





浦上氏名真意号歡囊  
會播川姫路人

桃伎

流々々々  
一ちおのん  
梢々



通称中屋字右工門播  
州加西郡酒見北條人

甘々玉

わんわんわん  
ひんひん  
ぬの





朝長氏通称周平肥前  
大村侯藩中 志舟男

山居

かんこ

あつた

あつた

すけ

眉山



尾張公藩中三輪氏号  
彦光庵通称直九郎尾  
州人

月夜

あつた

あつた

あつた

あつた

あつた





春日氏名盛重号橘隠  
通稱半蔵雲州古志人

おやう

の

の

う

う

梅

花



井上氏名正利号暹春  
通稱布屋正右工門板  
州池田人

う

あ

月

う

あ





潮氏号調景舎通稱彦  
六伯州會見郡三崎人

湖の

清も

塩も

浦乃



三ノ九

其中  
行

長

成

姓源波々伯部氏名朋保  
字尚輝号耕菴洛東白  
川佳士枯魚同盟之一  
人



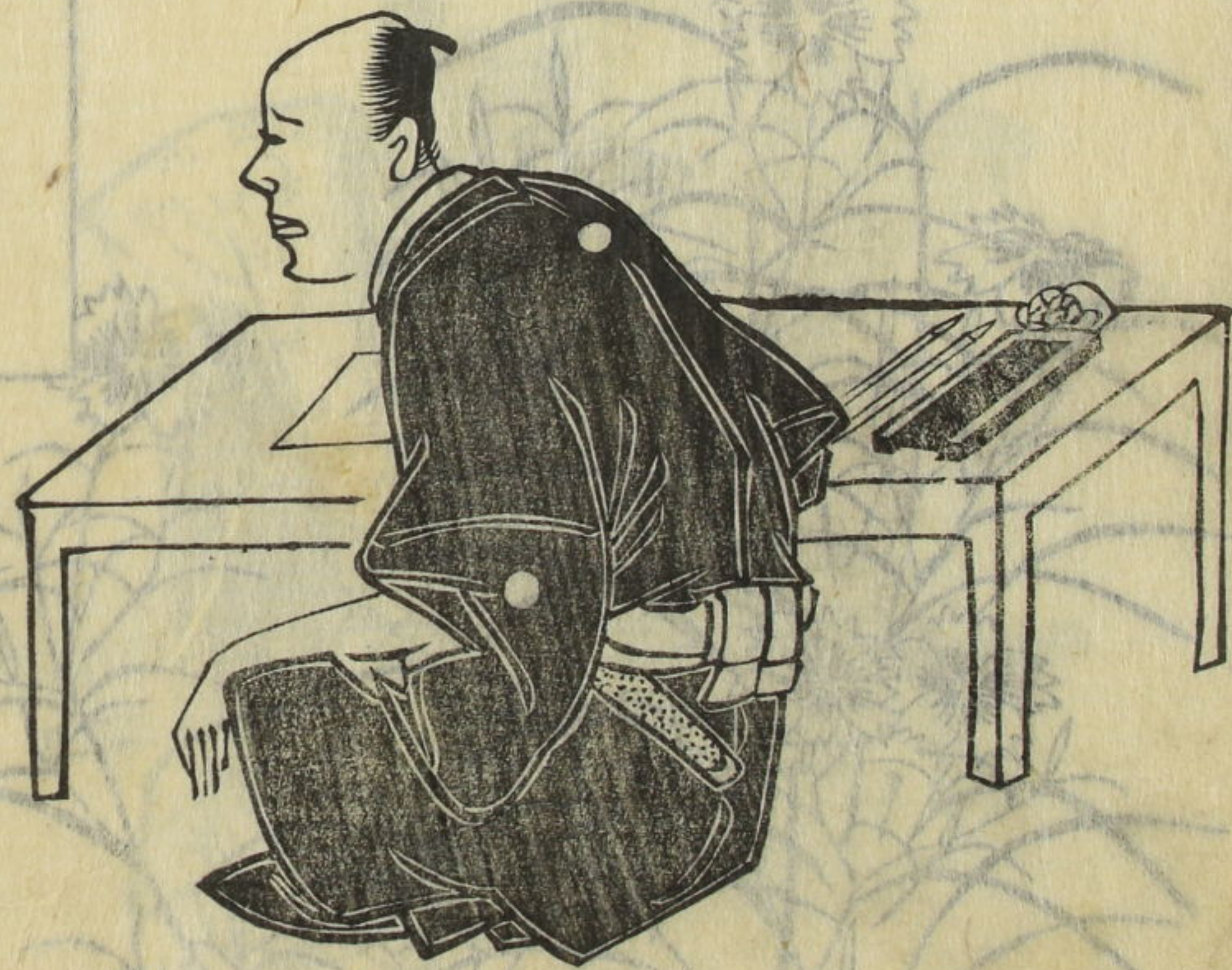


宇野氏名敬賢号通齋  
 俗称勘右工門飛驒州  
 高山一之街處士



乙磨  
 江の守也  
 かんみよ  
 ぬかき  
 かんき

徳田氏号清暉堂通称  
 幸右工門東讃香川郡  
 笠居村人



芝峰  
 八家の  
 かんき  
 かんき



高階氏号二光庵俗稱  
 田辺屋茂兵衛住于浪  
 華安堂寺町五丁目

馬亮  
 十二  
 花の  
 花の



浅井氏名高臺俗稱清  
 助号吟秋菴又西海堂  
 住于浪華高麗橋通心  
 齊橋東

月江  
 柳刀  
 花の  
 花の





成澤氏通稱七郎右工  
門信州上田人

あまの

えしを

こなき

月お

くさ

かき

旭江



香月氏号月庵通稱丹  
丘肥前長崎人

新風

えんげ

秋を

あき

けし

か





松浦氏通稱國藏石州  
 银山料奥山村人

露月

よねんちく  
 鳥うさく  
 有り  
 乃  
 手



住于洛北埜红梅殿傍  
 満蔵院氏清願名昌雄  
 号葎菴

茂良  
 其乃  
 かの  
 あり  
 川





姓石川名長英號龍臺  
 俗稱伊兵衛住于播州  
 神西郡森垣邸

あまのこ  
 人のかき  
 ぬすむ  
 ぬすむ



小海



こ子竹  
 改金菜  
 あまのこ  
 梅乃志乃  
 なり

京師西郊人号冬齋又  
 号夏亭又曰春秋坐枯  
 魚同盟之一人



姓秋山名富元号鷺亭  
俗称元三郎但馬生野  
銀山人

大川ゆきを

あまの

くは

泰山



長谷川氏号雲律居東  
都人在于西播室津

木海

長

く

と

あまの

く





藤生氏俗稱富次郎世  
住于上野國山田郡淺  
原邑

壺半

よのねのふ  
めいり  
まゆりや  
たゆみ  
たま



八五十年山田縣志  
谷川九等製料部東

木魚銘字呂々古

本地栗色

豎一寸二分  
横一寸二分  
半  
厚八分  
重二文目一分



檄

窪田正貞作俳名近之翁直弟  
包紐正貞娘如世无列妻縫之

木魚ハ佛頂和尚ハ大願禪師より  
てて海翁又附屬しててててて

檄尾柿寸法如圖

此所緒緬色紫



此所トソ有

木魚名字呂々古

元禄元辰去芭蕉扇携之而兼中菴三田 及び心一乃音々々  
事々々画賛云々同好々々元禄鐘舎松島以脚之時所均乃々々  
享保十五唐成春傳于予菴主土芳生前々約々々々々々  
此所淺黄之帛二記有之  
富永富永人日夫



波多野氏号岫齋通称  
 順平丹波上林城下馬  
 場人

茶室

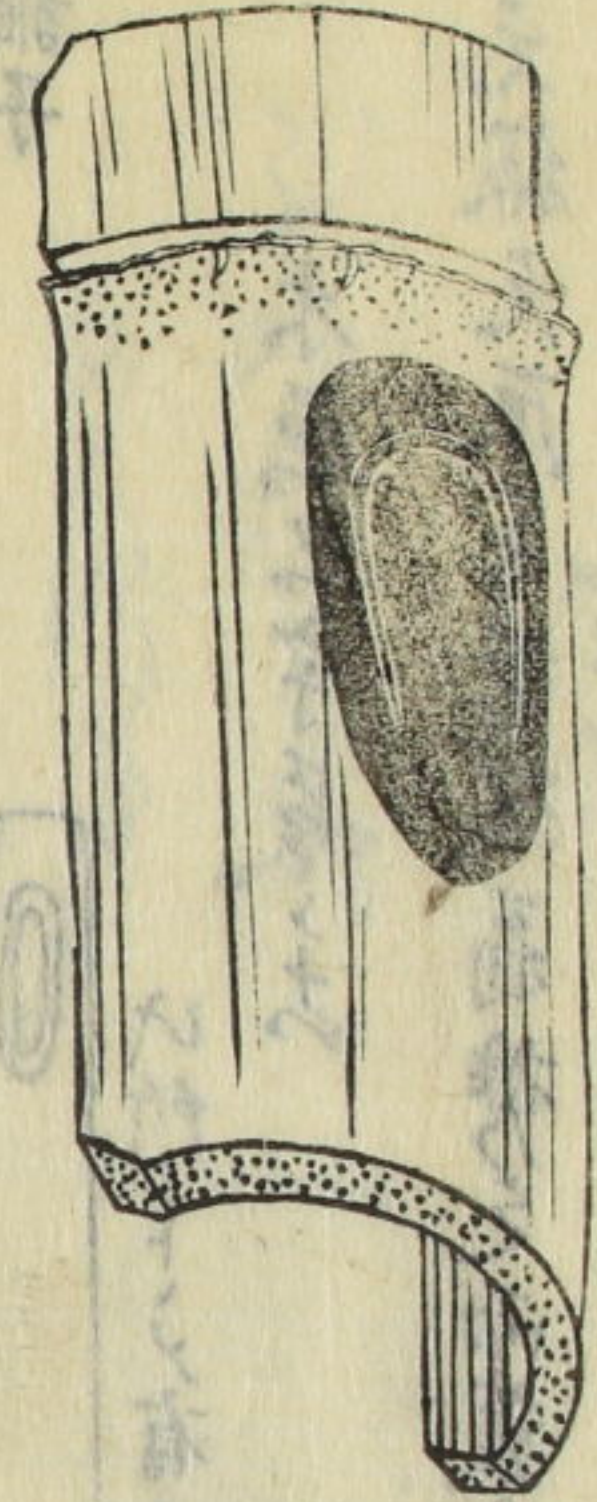
たけのこ

何ぞや

たけのこ



竹硯土芳所持 堅六寸七分裏横巾三寸一分海三寸二分横一寸五分  
 海深凡三分竹厚五分節ヨリ上五分四方角ツキ凡所分中



節ノ穴横一寸一分堅五分



右木魚竹硯二品者伊賀上野處士  
 竹人ヨリ傳來今時右文力家ニ蔵右文姓川口俗称八右衛門友人其章寫之

右硯乃之序ノ如又出右木魚我 其章  
 木魚ノ序ノ如又出右木魚我 其章  
 右文



今をまをさし縁しきり  
 けふもつらさをもうもふもふとせと  
 ころころとわが世まを  
 つゆらつと絶えさやわが病年  
 風俗の移人仗義上吉に宿すみ  
 ころころとわが世まを  
 こころ乃たはれ給乃たふ  
 ちのめりさむむわたり新まを  
 けしころけりかれ給とる難んや  
 天と難ん年とく一ののりなる  
 ち絶えたりたり

まのめりものも  
 ちつちりわきま  
 之緒



沢山氏名亮長号壽山  
 俗称武右工門世住于  
 但馬州二方郡湯邑

たぐくあよやうもむ  
 敷あり  
 尺百



号風来人通称菊屋号  
 兵衛江戸十軒店入



号樹鳳樓俗稱池田屋  
仁兵衛振州豊嶋郡池  
田元新町住人



さしづめの筆さき  
なまらぬ海舟の杖  
叔友

目 今西氏本姓田中名包  
畷俗稱甚作備中産来  
住于浪華南堀江五丁

保園

産るまよ

あし

わらじ

くさり

わりのな

七葉





姓卜部名倍順通称太  
郎兵衛播州明石郡西  
島村人

啼者  
子鳥よ  
月此  
前  
る



起蝶

種  
風や何の化々毛虫壳  
楓二



楨氏号石蘭亭通称藤  
左工門羽州村上郡泉  
上谷池人



号長嘯亭稱弥六住于  
豊前國宇佐郡幸島

かき  
し  
も  
さ  
み  
た  
弥六



田付氏名尚友字伯諒  
通称三省播磨龍野人  
移在于纲干号觀瀾亭

さきしめれ  
きりや屋敷の  
ゆめ  
鳥止





津田氏字仲八号四喜  
齋浪華心齋橋南大田  
樓中人

しちや

日鑑

人々々

ハ

き

あつた



津田氏字仲八号四喜

津浪

杉のい入

山毛

都了

さ

櫻



号六石亭俗稱西條屋  
弥七郎阿州徳島新町  
壹丁目住



福田氏号對潮館又号  
龜山亭俗称卯之助阿  
州谷島人

善少頃豊前山金醫家  
永林大寺勤福家科神

の亮  
ふみぢや  
ふみぢや  
ふみぢや  
ふみぢや  
ふみぢや



号八木苑雲州廣瀬人

人志々々  
想を  
かきね  
たり  
やはきり  
聞





奇藤氏浪華南木町八  
 百屋町富屋善助母隠  
 居于菅蒲沼頭



秋空

月のこゝろ  
 か海尾

あけのぼり  
 けしき乃月

八奇藤氏浪華南木町八  
 百屋町富屋善助母隠  
 居于菅蒲沼頭

永井氏号隨器庵俗稱  
 善七郎豊前小倉蟹喰  
 町人



おのゝこ  
 かのあき  
 な

ほろ

八奇藤氏浪華南木町八  
 百屋町富屋善助母隠  
 居于菅蒲沼頭



加山氏通稱仲八郎号  
 睡蝶齋家于江戸本所  
 緑町四丁目 柳隣菴  
 執筆



秋の風

あき風

あき風

笠浦

江戸本所緑町四丁目  
 人俗稱近江屋喜右衛  
 門



秋の風

浪岩

あき風

あき風



金田氏名弘裕字世徳  
号珠月園俗稱市郎右  
工門美作州勝山處士

揚左

えりち

ゆき

しん

ふ



新々結衣や師走花狂賣 尚光

ささやきや記さめ  
月まほしくちりばねの  
梅もあそび梅もあそび  
月もあそび梅もあそび  
ささやきや記さめ  
海江乃流るる  
流るるを鼓鞆乃さ  
かきかき四時お美累  
かけりりりりりりりり  
ささやきや記さめ  
まほろけりりりりりり



園浦氏字園治家于勢  
州山田岡本町



庄野氏俗林典四右工門  
菟前直方里人



あまの  
たぐさる  
ら  
か  
か

香月氏菟前植木里人



あまの  
たぐさる  
ら  
か  
か



号清香舎筑前國綱方  
里人



李仙

元々おく

を

若く

たうらうらあ

筑前直方里人俗稱小  
平治



求古

つぎきき

ちり

たは

ちんま



喜多村氏俗程弥平筑  
前國底井野人



乙吾

子以由々

務系々

たうま

林乃自

許斐氏於亭俗稱曾平  
住于筑前國木月里



ふん

々能のま

さうま

まうま

ゆたうま



諸國名傳説人  
喜之助内侍通平藤

接言

西海子

志

たの

木



松浦氏号月亭俗称藤  
右工門筑前國芦屋里  
人

吉柳

志

志

持

志



号飛絮菴俗稱下浦屋  
理助筑前國若松人





遠州七切荒井舞坂

旭江縮

竹如

まらね

まらね

うらたす乃

まらね

まらね

新倉

松原

まらね

里芳

まらね

井上氏俗稱次郎右工  
門筑前国木月里人

みけさ

ほろろ

まらね

まらね

まらね

いの水





修正乃くまのて

きくまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて



昔の歌のついでに

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

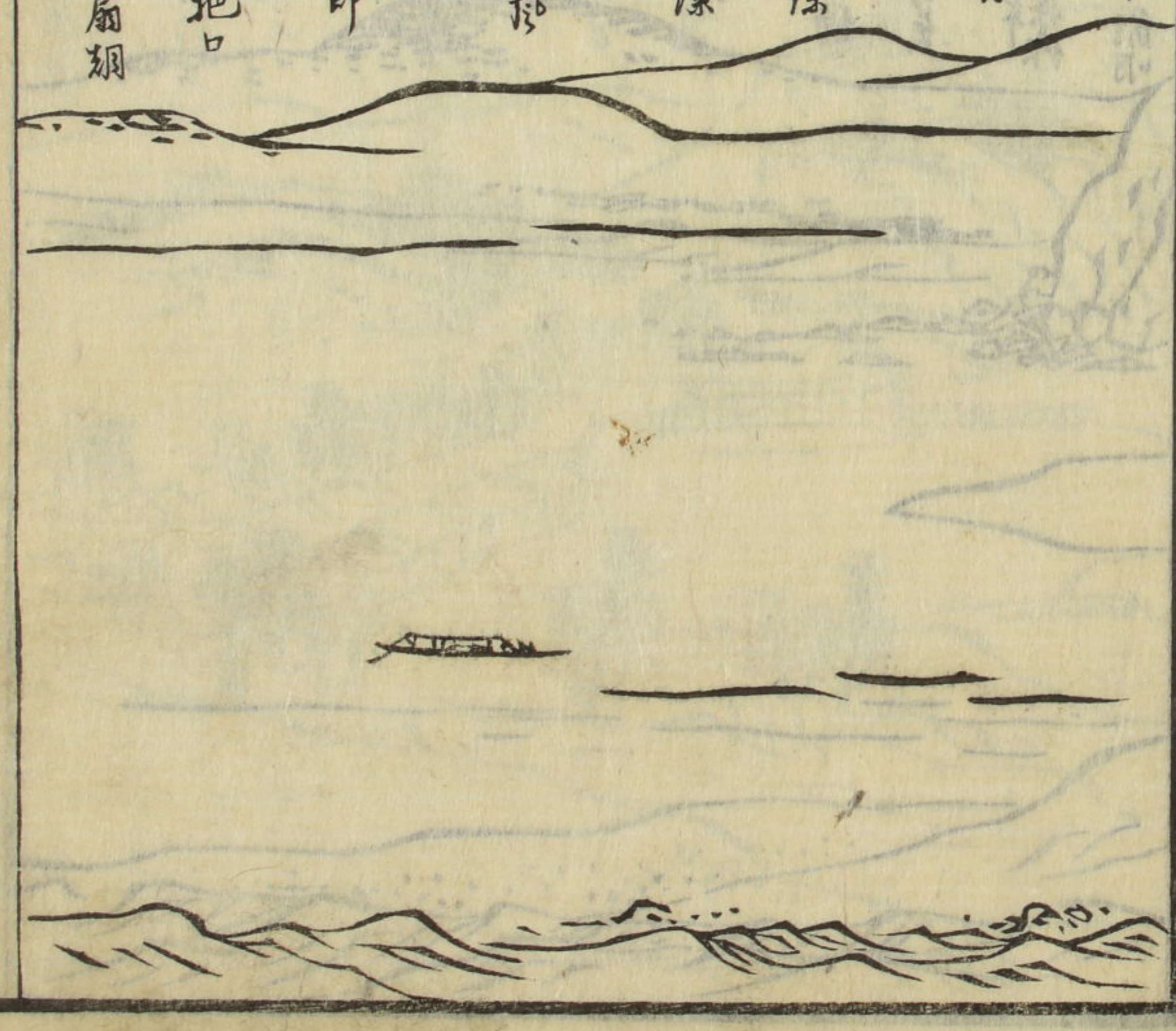
くまのて

くまのて

くまのて

くまのて

くまのて





く乃あまはるる 風志  
あまはるるあまはるる

臨磨のものにも 之念  
く乃あまはるる

松東とひん匠し 多扇 秀松  
あまはるる

あまはるるあまはるる 孝脚  
あまはるる

お量松のまゝ 小年  
あまはるる 久五郎

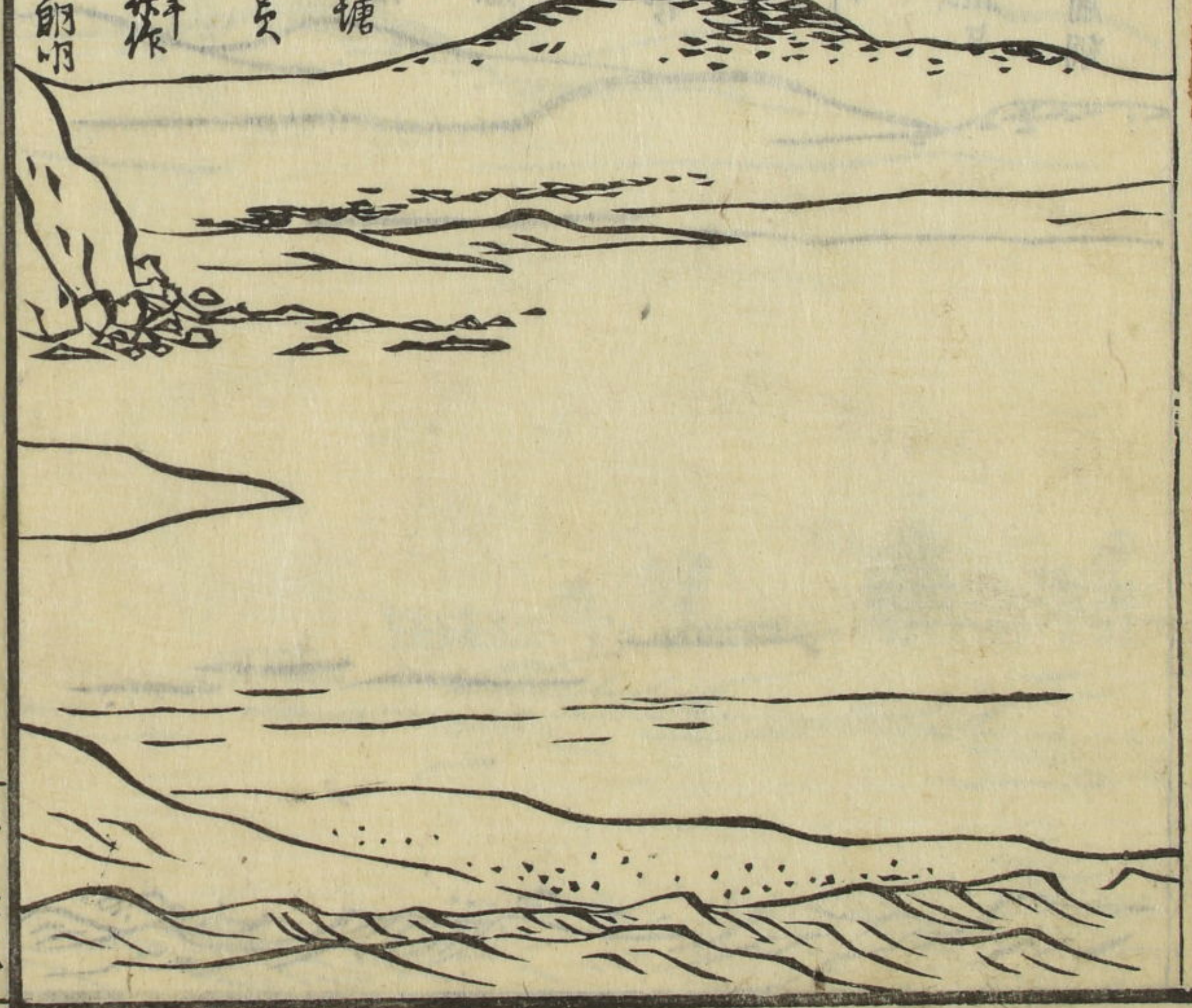
宿のまゝ 香豆  
あまはるる

田植乃田のまゝ 辰久  
あまはるる

あまはるるあまはるるあまはるる 塘  
あまはるる

あまはるるあまはるるあまはるる 小舟  
あまはるる

あまはるるあまはるるあまはるる 乃渡の 小年  
あまはるる せりあき 舟作



雲棚乃渡りや 吉人  
月のあまはるる 吾若

舟も人のあまはるる 寺の月文好

あまはるるあまはるる 居るあまはるるあまはるる 峯梅

あまはるるあまはるる 柔壳控てもあまはるるあまはるる 祖目

あまはるるあまはるるあまはるる 月あまはるる 之若

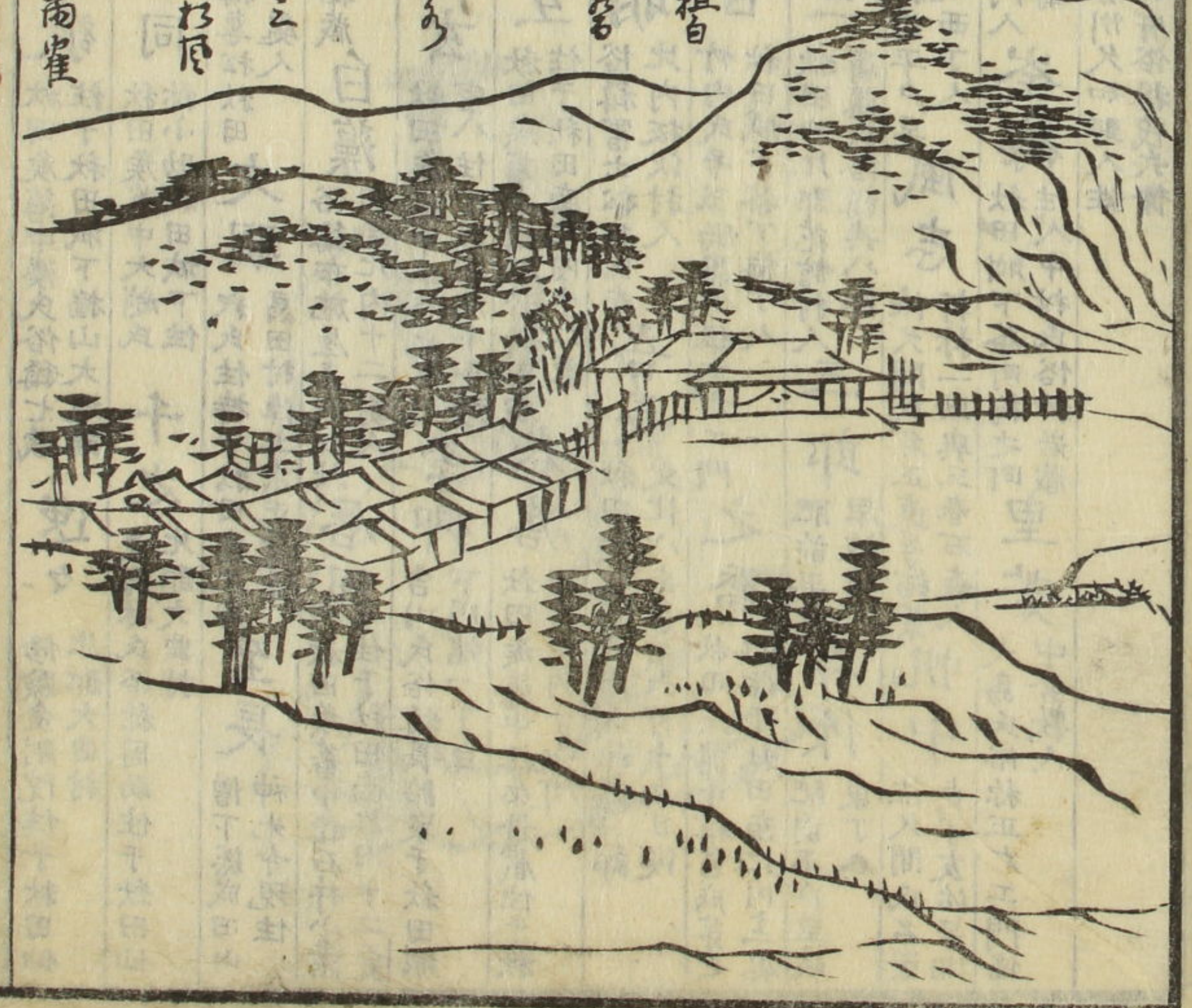
あまはるるあまはるるあまはるる 出あまはるるあまはるる 山 号あまはるる

あまはるるあまはるるあまはるる 渡路や松乃 一六

あまはるるあまはるるあまはるる 一六 乃松 瓢之

あまはるるあまはるるあまはるる 一六 乃松 瓢之 一六

あまはるるあまはるるあまはるる 一六 乃松 瓢之 一六





北人 京楚氏俗稱新藏住于秋田城下本町五丁目

里敬 秋田侯藩中淺氏俗稱七藏住于秋田城下橋山大堰端

逸々 修驗金剛院住于秋田仙比郡大曲村

伍丹 鐵田氏俗稱清工門羽州秋田郡田中村人

吾同 秋田侯藩中大越氏稱小助秋田城下住

千之 東海林氏俗稱周助住于秋田仙比郡大曲村

至長 僧下總成田山神光寺現住

竹加 下總 嵐水 渡辺氏俗稱專松秋田

文明 秋田侯藩中水谷氏俗稱

唇風 秋田侯藩中稱石井小落住于秋田南比内十二處

以輪保 平里氏号十六夜菴稱祐藏秋田大阿仁小股村人

白藻 俗稱布施屋喜代松秋田南比内十二處人

扇朝 秋田侯藩中稱忍永之助住于秋田南比内十二處

之玄 秋田侯藩中稱石井新内藏實八住于秋田城下手形

李卿 吉川氏俗稱長治家于秋田城下川端一丁目

把口 戶田氏俗稱正兵衛住于羽州秋田郡田中村

青互 秋田侯藩中稱石井新内藏住于秋田南比内十二處

春塘 秋田侯藩中稱泰母藏住于秋田南比内十二處

可貞 俗稱若松屋善兵衛住于秋田男鹿船越村

朗明 俗稱富士松秋田南比内板沢村人

吾長 秋田侯藩中片岡氏稱傳一郎文化八年六月十五日没

文好 齊藤氏俗稱七十郎住于秋田仙比郡花館村

祖白 竹内氏号玉釣茶俗稱庄右工門秋田城下茶丁梅丁人

之喬 秋田侯藩中稱吉成茂七郎住于秋田南比内土處

吳水 齊藤氏俗稱三藏住于秋田仙比郡花館村

瓢三 秋田仙比郡花館村人

三郎 肥前平戶早岐村人

弁作 肥前平戶早岐東丁人

号石中菴筑前國直方人



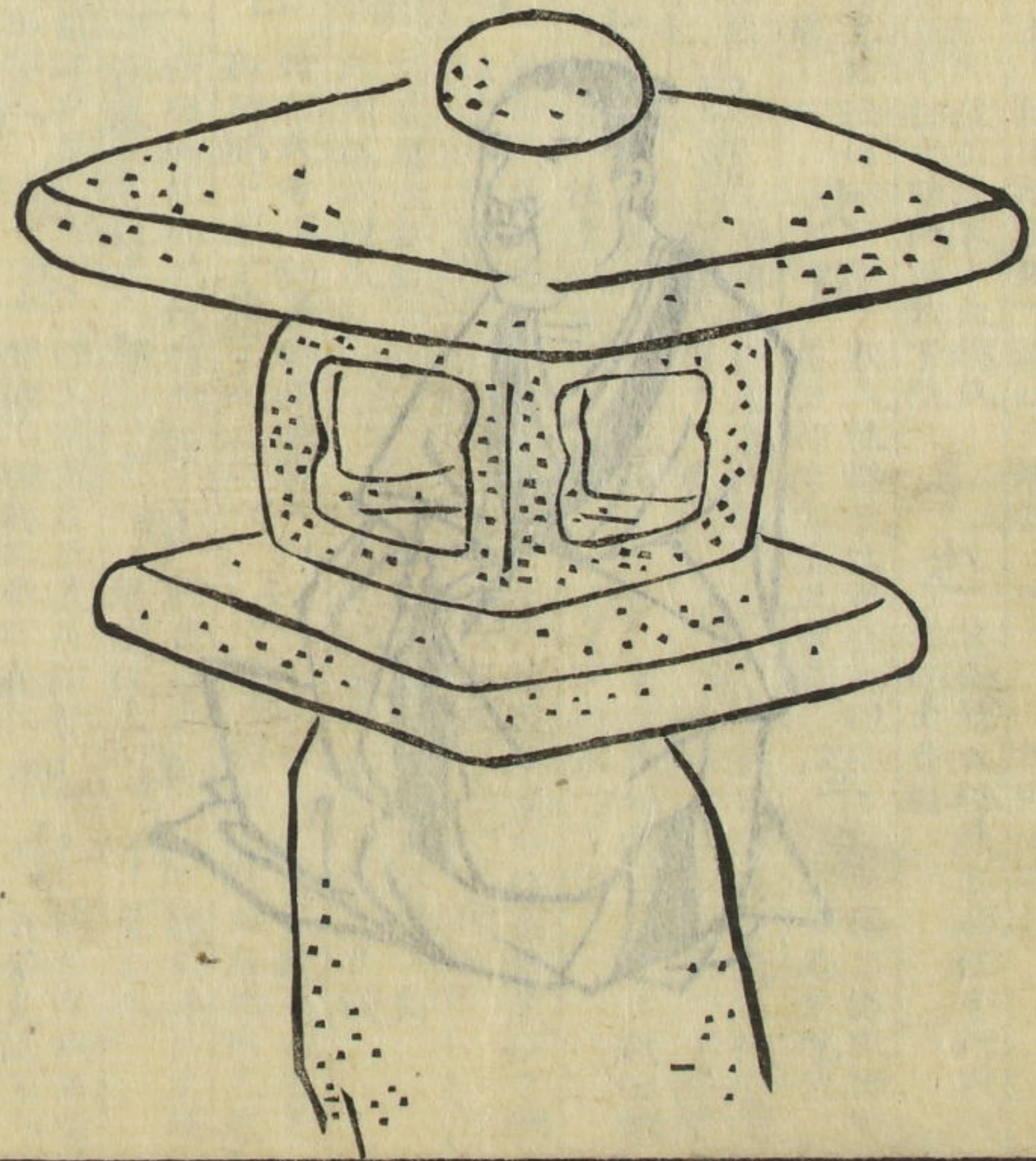
一落



菊池氏名武豊俗極源  
 七号豆葉館世家于倫  
 中州玉島甕江乾坤

木の枝  
 極元

あまを  
 かぬ



三ノ世

号鶴巢又田喜菴勢州  
 人居于江戸高砂町

うす  
 子  
 の  
 月



護物



江幡氏号健齋俗称康  
次郎常陸國茨城郡吉  
影村人

昭眉  
乃  
かふ



遺茅馬亮記

寛政九年十月六日今官邑社  
十萬堂獨啞發句真行從卯之  
下刻至酉上刻一萬句滿吟實道  
世壯觀也滴塗餘真

積雪也

十七萬

鳥跡



天真庵舍鳳再傳

二世

甘泉菴宗普

文化八年十二月廿二日没年五十九



原氏俗稱孝七郎号不  
曲菴浪華京橋六丁目  
住人



つらふらふら  
玉乃さうりきり  
かのみつねは法阿うきまの  
人様あさきほろろい  
唄  
浦次

小野氏号東亭俗称藤  
蔵居于甲州連歌之里  
浦折郷



掃  
あはれ  
まは  
はりのね



前田氏俗稱新六居于  
江州大津湊町



宇洋  
湖を  
かきこま  
まきこま

山本氏名長秀俗稱小  
兵衛居于浪華尼崎町  
二丁目



九ろ三十  
かきこま  
まきこま  
松の  
元也



矢鳥氏俗稱團之允居  
于江州大津駅

古猿

法福

るにたう利

たふ

あ



三ノ世九

十緒

うゝん

京と  
田舎

あつ

丸光寺入道五  
非宗



本庄氏名善則号一黙  
舎通稱六郎兵衛播州  
姫路龍野町一丁目蒲  
田屋久四郎隠居



下総國香取郡左原人

青岱

我々

行々  
上々  
我々  
我々  
の所



富川氏号孤風菴通稱  
森下屋甚兵衛加賀金  
沢法船寺町入口住

固束

赤  
柳  
行  
義  
我  
々  
の  
所





東都人五十嵐梅夫女



片手よりさきさきよ  
はらりるやうの月

さしはる

浪華曾根洲聲妓



侍者志

なみよりの

巾を

ほこり

あき

か



通稱 菊屋 清兵衛 信州  
垣科 郡松代 中町人

大藏入 吉備中山入

わんわん  
わんわん  
わんわん  
わんわん  
わんわん



吉備中山入

開齋

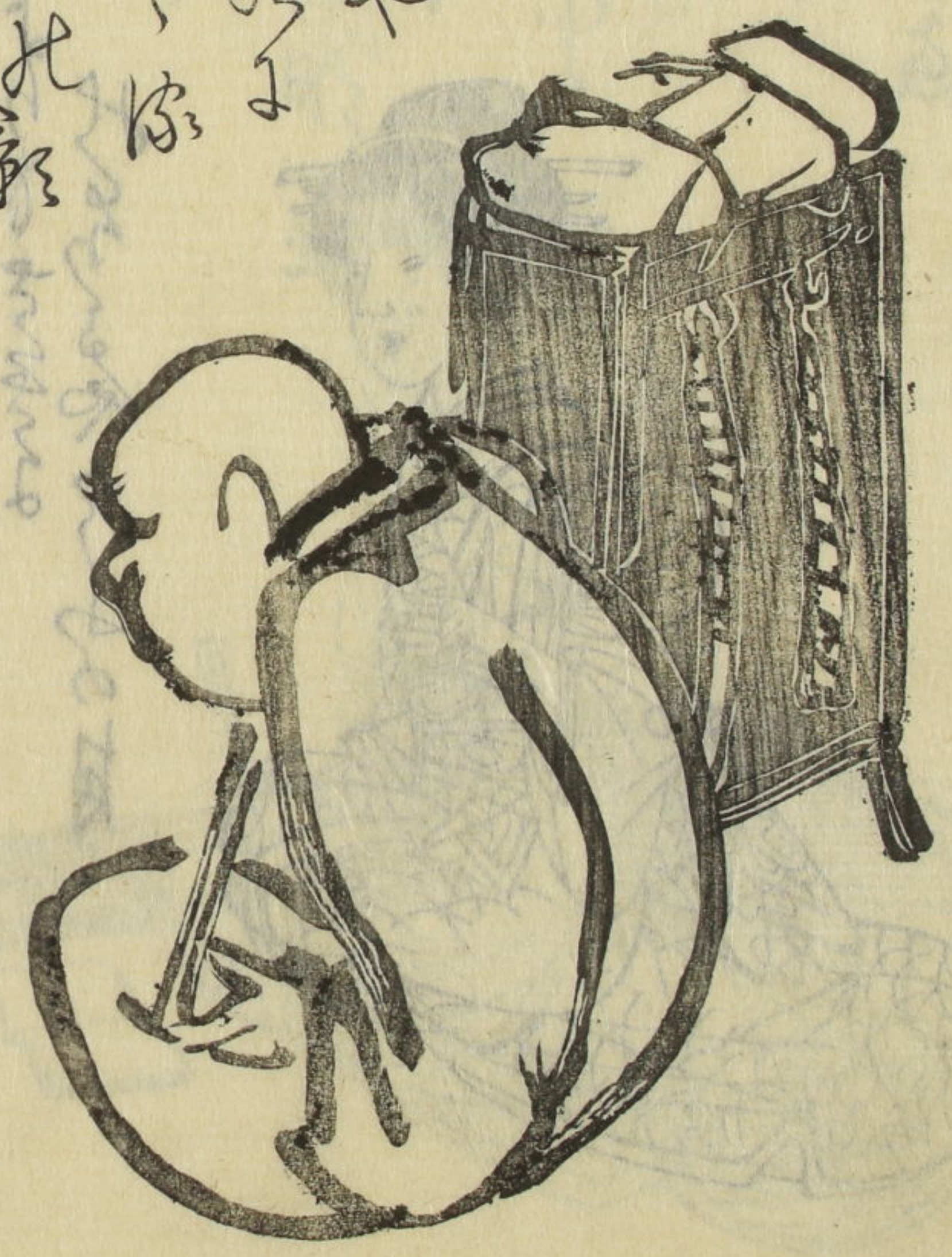
招ふ

その招ふ

紫菀子

一の家

山北 齋





香取郡左原

太節

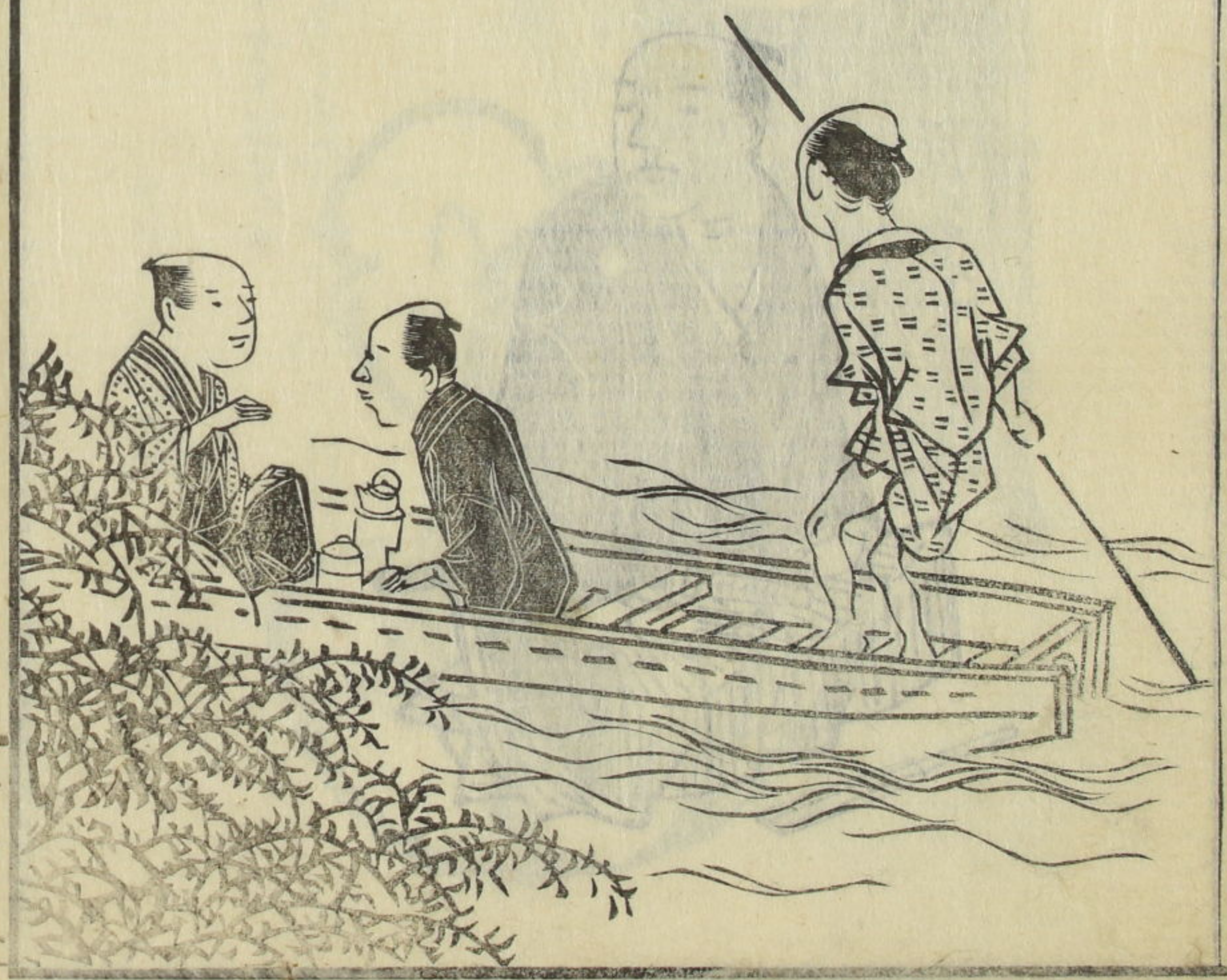
ねろろろ

ろろろろ

はろろろ

ろろろろ

太節氏青野号椿丘通  
梅慶次郎下総國香取  
郡小南人



三八四十三

蒼嶽

あはろろ

ろろろろ

ろろろろ

蒼嶽氏大村字秀介下  
総國香取郡左原人





外國書源様式風入  
巻物大徳書卷六下

新風のさむる

風聲

焼餅乃ききり

か柳



川瀬氏名信周号大平  
菴尾州名古屋辰口人

風為刺眼土音味人  
鼻士風録忠寺工門美  
氏林九月

人々々々々々々々々

漢水

川々々々々々々々々



服部氏号櫻庵又衣笠山  
京西陣住稱勘六



佐々木氏号木竹居通  
 称潜菴奥州一之関医  
 手

かき世々  
 一々  
 毛の  
 々々々々  
 以臨



河村氏名次漢号桃源  
 處士通稱忠右工門美  
 濃武儀郡上有知人

年  
 一也  
 一也  
 一也  
 一也  
 一也

美原





常陸州水戸小川産家  
 世業医俗稱本間玄琢  
 号墨齋其祖先松江友  
 芭蕉翁医莫俳遊互相  
 誘引翁之庶島山弄月  
 主本間之家故今世所  
 奉尊之庶島詣則於此  
 家就者也其他五十賀  
 餞別深川俳諧阿弥陀  
 坊吟殘菊之遊等之墨  
 蹟今猶現存矣

あまのふか  
 ちのちのち  
 ねね



牛島の伝説家系図  
 なるゆゑ乃集乃書  
 可交

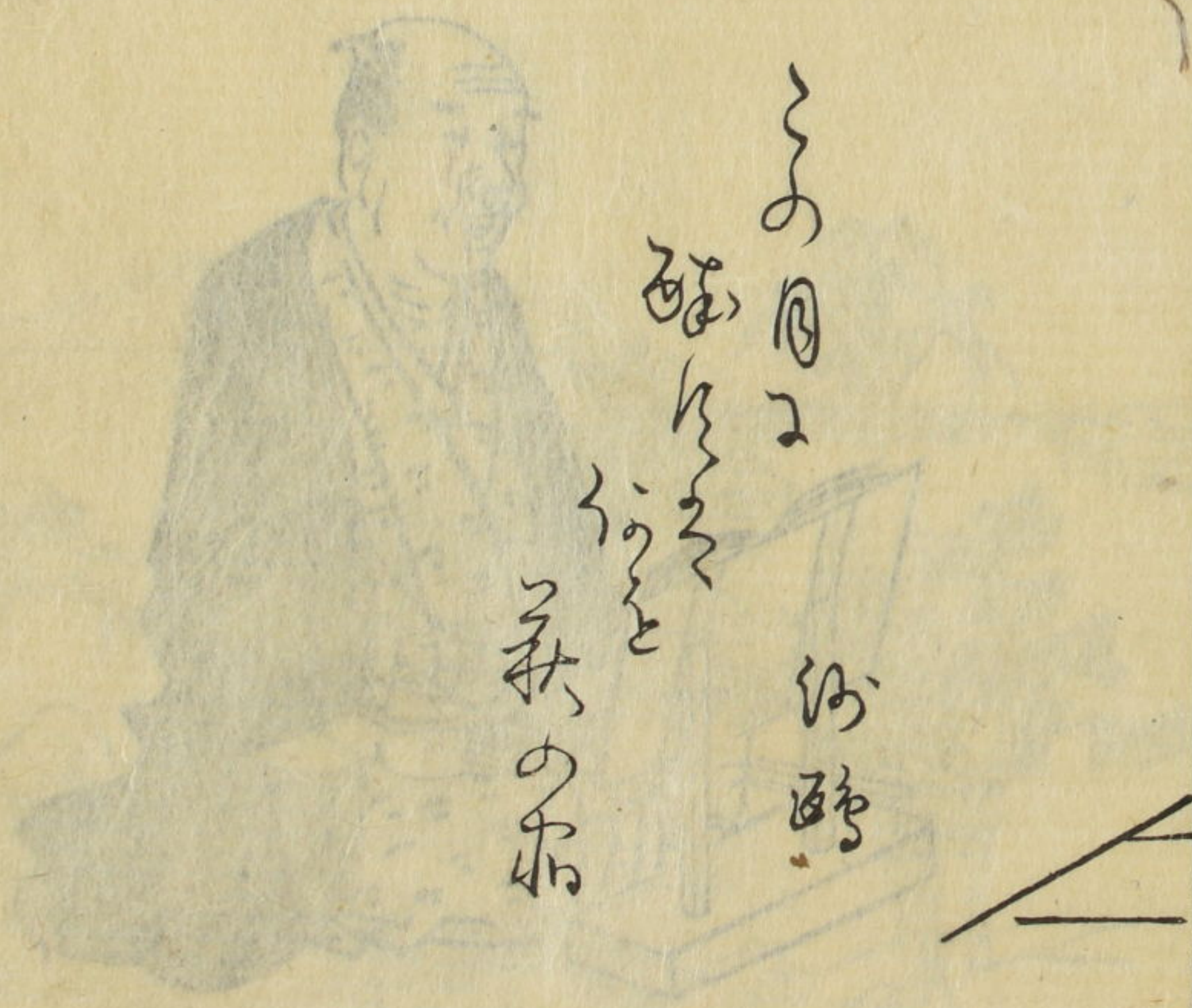
あまのふか  
 ちのちのち  
 ねね

有田氏号三桃園通稱  
 平蔵肥前長崎人





對我姓溪嵐号梅樹軒  
 通称藤左衛門尾州名  
 古屋人  
 沙鷗号帶川通稱井桁  
 屋治右工門尾州名古  
 屋堀詰町人



この目よ  
 醒れ  
 けつと  
 秋の糸  
 沙鷗



為我  
 天は為



氏三宅通称典平次筑  
前博多東町人

三宅通称典平次筑  
内全嘉寺筑前守通称

石地

いゝまの

人なほ

本の

か



姓松本号亀隠亭通称  
岩國屋彦三郎藝州佐  
伯郡小方村人

いゝま

まはるの

はるや

いゝま

月のあき





筑前鞆手郡武丸住人  
俗稱荒物屋善次郎



泉左  
新言此  
少門  
業細  
うま

十...  
...

氏金森号此君亭通称  
理三郎奥州一之関里  
人



世竹

ま...  
...  
...  
...

...



号菊舎俳諧書林京三  
 茶通御幸町西丘入菊  
 屋太兵衛



不持るりきめれ  
 其成

永田氏名寛字子麓号  
 千里藪播州纲干住人



撫虎  
 活藤  
 香  
 作  
 婦  
 人



星野氏俗稱理介後  
州福山人

三片  
之りや  
白梅

杉葉のうき  
花のちりり

花のちりり

李朝



考圃

三片  
之りや  
白梅  
杉葉のうき  
花のちりり

氏葉山号三陸房通穂  
土佐屋八郎右工門扱  
州神戸人





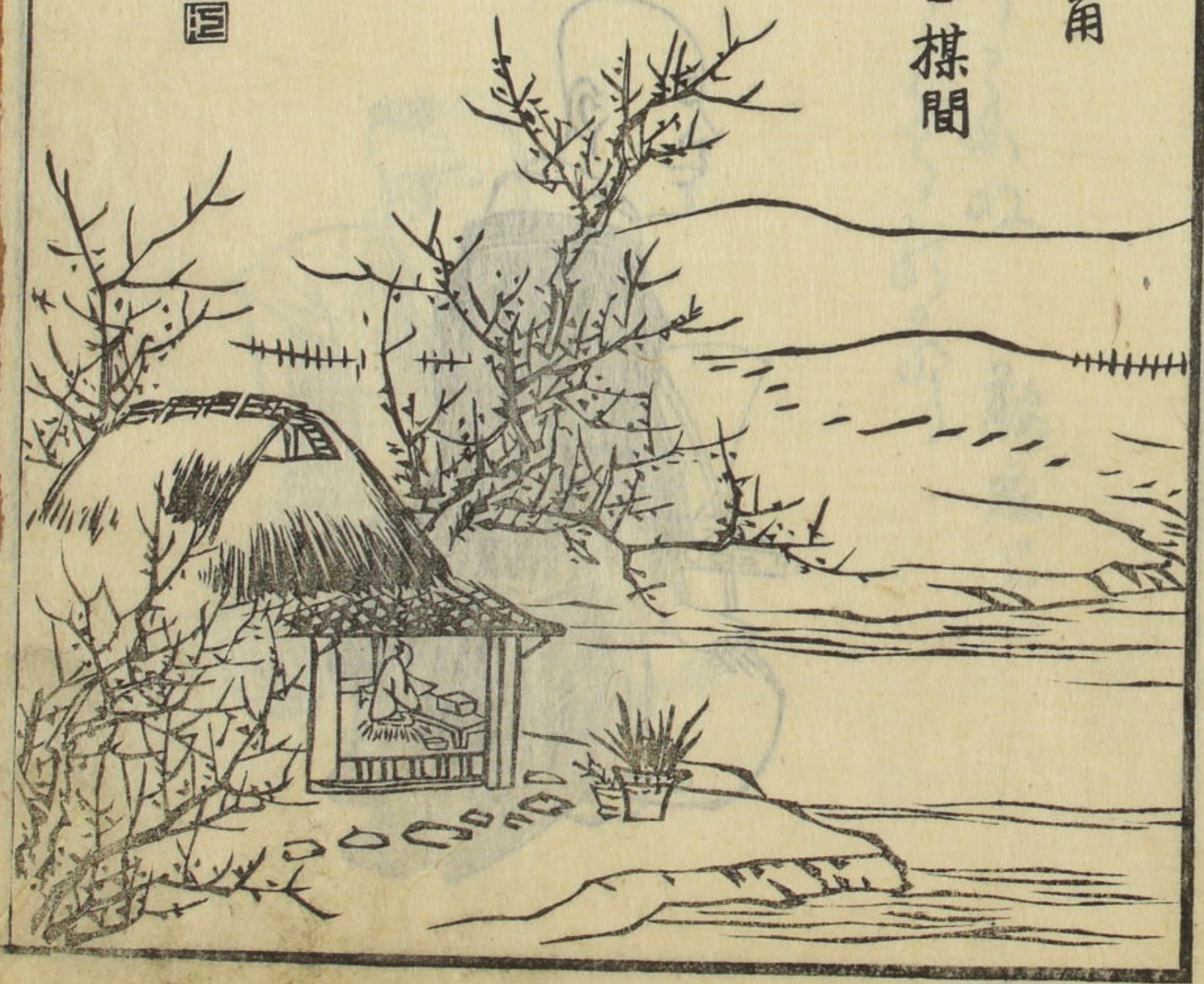
大江九大伴氏号旧國  
 復華入文化二乙丑三  
 月十八日物故八十有  
 餘歲  
 五明吉川氏稱了阿号  
 小夜菴羽州秋田人享  
 和三癸亥十月廿六日  
 物故七十有餘歲

大江丸  
 乃人々も  
 名也  
 梅ハさりり五明  
 たりり



素卿氏小野号松濤俗  
 称永二奥州南部盛岡  
 處士  
 平角氏平野号棋園俗  
 称次郎吉奥州南部盛  
 岡處士  
 梅間氏岡田名登字子  
 龍号張古俗梅半十郎  
 尾州人居梅花園中

うめりの聲  
 平角  
 有女の本  
 梅間



梅花書房  
 旭江画



氏青野俗稱庫藏下総  
國香取郡小南太笥男  
時年甫七歲



之曰也あまうゝあぬ  
まゝはあゝ  
鞆麻呂

号蘭庭奥州宮城野清  
光院



集居

心るる中  
之も解さ  
如く如く



氏遠藤通称利兵衛下  
総國香取郡青馬村人

甚明

おもむき

たのしみ

心の目

あり



夷柏

控

あま

片

ま

檜

三好氏号八朔房阿波  
國富岡人浪華五竹庵  
水仙門人





住 谷田氏俗稱右工門  
但馬州二鴻郡三谷邨



松居  
氏名はくわんや  
氏名はくわんや

水口侯藩中竹村氏同  
居真鍋氏本姓赤松氏  
籍全弼業医嘗遊俳諧

敵美

招き

き

定

ゆ





新高崎野上氏  
 任宗天台寺勝滿村波  
 尚和大辨孝印法者豎

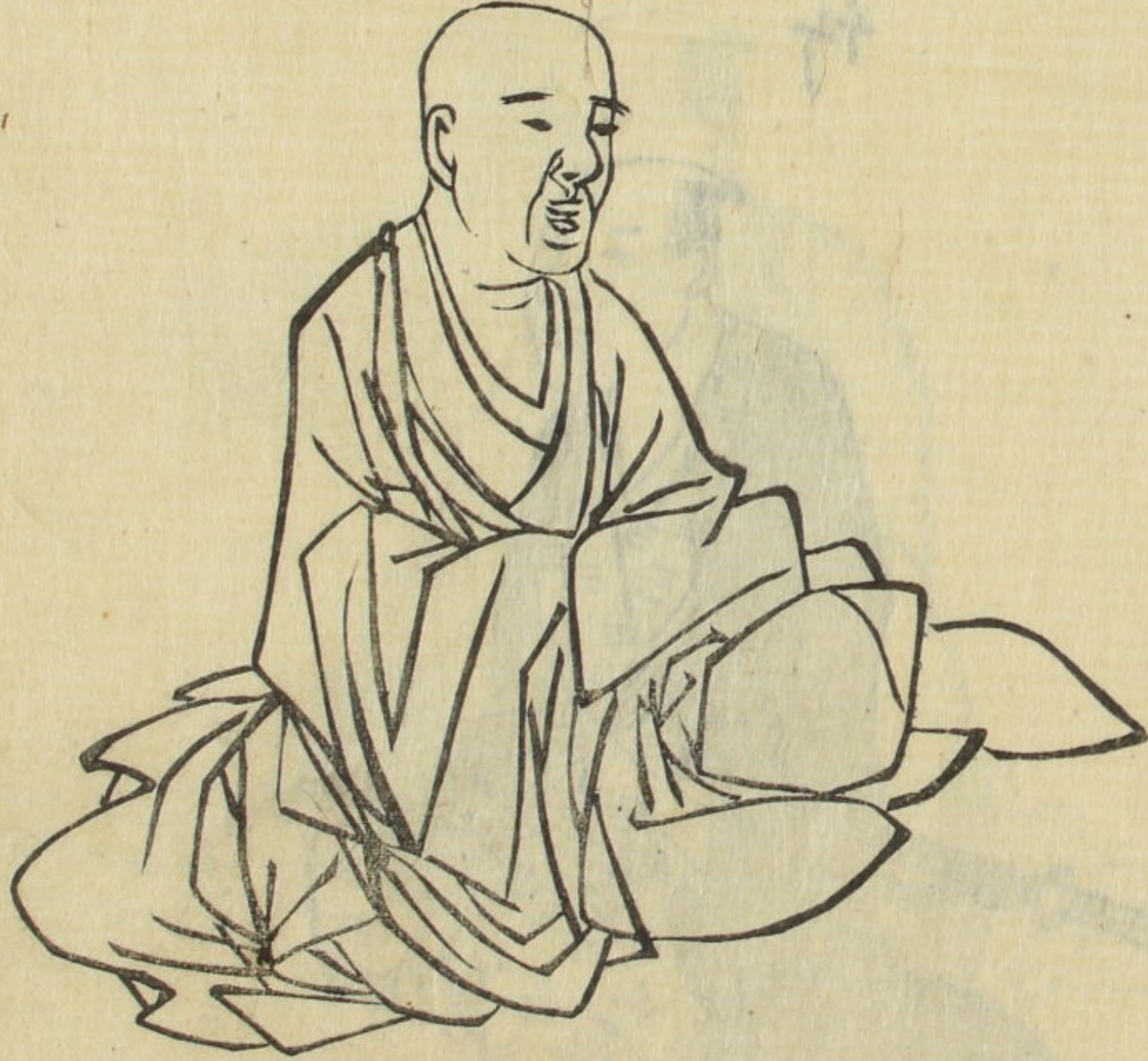
此教

の京

塔

々々

夕雲



播磨兵衛茂稱俗原氏  
 人浦砂高州

孝学

きれあし

友と

余言れ

四言書





山本氏名久明号無心  
 齋通稱權市雲州神門  
 郡知井宮人

を乃神やま  
 月をたひ  
 粟津か耶  
 一釣



田中氏俗稱万助住于  
 浪華高麗橋二丁目

あやめも流  
 こゆる  
 ぬの風  
 ぬ竹





文角

すいめいも

ししたま

せうそ

唐丸

き



太田氏号樹々通称平  
右工門筑後采府人

三ノ五十八

民兒

那之考語のあとの七月も

小まきこのふ



平泉氏詭如杉齋又采  
涯處士俗稱佐太郎出  
羽州秋田郡大館人



岩間氏字龍八号重岳堂  
住于奥州南部宮古島

北溟

片仲  
ちの

家  
飛

有片

と  
す  
み  
れ



竹葉

い  
ち  
の  
片  
ま  
や

と  
ら  
や  
ら

あ  
ら  
ら

海の上



叔氏号竹堂藝州廣島  
國前寺住持後隱居不  
廢文雅以詞才稱







志門の山  
 山甲  
 旅人よ  
 秋乃月  
 作向  
 帳房  
 山甲  
 青川  
 秋乃月  
 作向  
 帳房  
 山甲  
 青川  
 秋乃月  
 作向  
 帳房





素説

三木氏若狹人東山  
芭蕉堂門人

梅夫

五十嵐氏俗稱丈六  
東都人

桃徑

陸奥閑伊郡南部盛岡遠野  
住村上理兵衛小夜庵門人

國瑞

馬田氏名光昇稱昌調号音洋又号兩番園長崎人來居于浪華業  
医請治者戶外屢常盈而不廢文雅向才亦豪

寸草

播州姫路福中街人  
俗稱灰屋次郎右工門

梅後

牧山氏号三四坊居于浪花  
天滿鈴鹿町俗稱志右工門

吐山

尾州名古屋住吉町住  
俗稱鑰屋九兵衛

鹿野

熊沢氏俗稱平三郎  
尾張公藩中

鶴雪

喜田川氏名庸之稱味介号  
博雲齋住于浪荅上人町

車大

号暮柳舎加  
賀金沢人

路丈

馬島氏稱玄陳住于  
越後高田

日人

姓汪遠藤氏稱清右工門号  
富山翁又木間庵陸奥石港處士

路翠

羽州秋田人  
野松門人

漢甫

甲斐國人可  
都里門人

不轉

号雞頭茶尾州  
名古屋上宿人

木里

大山氏俗稱忠七居于武州  
崎玉郡八条領木曾根村

以下古人

麥水

加賀金沢人天明二壬寅  
十月十三日没

存義

東都人馬場氏号有無庵天  
明二壬寅年十月卅日卒

蓼太

東都人号雪中庵天明七  
丁未九月七日没

白圀

仁木氏尾州名古屋人享和  
元年酉五月十四日没

卧央

俗稱櫻田玄丈尾州名古屋  
人文化七庚午六月没

青阿

越後人寛政十二庚申  
九月廿九日没

蜂房

坂上氏号竹丸樓振州伊丹  
人安永九庚子九月廿一日没

蝶夢

京都岡崎人寛政七  
乙卯十二月没

野人

鳥飼加右門播州水谷人  
寛政十二庚申八月没

青川

奥田氏伊勢雲出人  
士朗門人

秋氏号栗本住于播磨  
洲米田邑神宮寺

玉屑  
大したる  
かたじけなく  
かたじけなく  
かたじけなく





東山隱士号狼狽窟又  
俳諧三昧室

土卵



三ノ六十三



画工 浪華雪峰永井大次郎

書肆 浪華猷可堂鹿嶋忠兵衛

同 平安橘栄堂勝田善助

同 平安懷玉堂野田治兵衛

文化十癸酉歲春三月

枳壺截版



